

研修報告

議会運営委員会

1月27日～1月28日

1 日 目

● 研修地

佐賀県基山町
人口約1万7500人
世帯数約6500世帯
面積約22km²
J R 鹿児島本線、九州
自動車道が通るなど交通
の要として発展

● 研修目的

議会活性化の取組

● 研修内容

町長が「まちづくり条例」を作ったのをきっかけに議会としても活性化に取り組んでいる。

① 住民アンケートを実施しその意見を

「すぐ取り組む事項」

「早急に実施する事項」

「今後検討する事項」

「今後の検討課題」

の4つに分けて取り

組んでいる。



⑤ 情報の共有・理事者の報告等、全員協議会を月1回開催

● 所感

② 議会報告会や意見交換会を積極的に開催している。

③ 一般質問は2日間かけて全員が行っている。「議員の資質向上、予定時間1時間」

④ 傍聴者が来やすいように土・日議会開催

議会改革に向けた取り組み項目を分け、すぐ出来るものから取り組んでいく。また、全員協議会の月1回の開催、一般質問や議員報告会なども今後の検討課題であると感じた。

● CUMM

● 研修地

佐賀県白石町

人口約2万4400人

世帯数約7700世帯

面積約100km²

面積の約90%を占める広大な平野は、開拓事業で造成された土地で、小麦、野菜、施設園芸などの農業適地である

● 研修目的

議会基本条例ほか

● 研修内容

① 基本条例制定

策定までに22回の委員会を開催し2年半の歳月を要した。研修会や先進地視察など全議員の意識の統一、共通認識を行った。全員協議会を月1回定例化し、理事者側の報告と議会活性化に向けた議論を行っている

② 出前講座

4班に分けて議員4人編成で資料作りから運営まで議員が行う。(年6回前後)



③ 本会議中心

会期中は委員会を開催せず、休会中の活動として所管の調査研究を中心に行っている。

● 所感

研修や先進地視察など積極的に行い全議員の意識の統一、共通認識の重要性を感じた。

● 今後の課題、検討事項

全員協議会、議会報告会や一般質問などの検討や議会活性化のための基本条例の検討もする。

議会に対する住民の関心を高めるため、全議員が汗をかき、力量を上げることで議会活性化へつなげる努力をする。